

〔公 開〕

TR-C-0066

通信ソフトウェアの自動作成実験

増 田 茂 則

Shigenori Masuda

1 9 9 1 . 8 . 1

A T R 通信システム研究所

# 通信ソフトウェア自動作成実験

増田茂則

1991年8月1日

## もくじ

|   |    |
|---|----|
| 1 はじめに                                  | 3  |
| 2 電話交換ソフトウェア概要                          | 3  |
| 3 SDL 記述                                | 4  |
| 4 UNIX 上の疑似実行システム                       | 6  |
| 5 UNIX 上の疑似実行システムで走行可能なCプログラムを生成するための条件 | 8  |
| 6 おわりに                                  | 12 |
| A SDL テキスト                              | 14 |
| B 変換後の SDL テキスト                         | 23 |
| C KINDRA によって生成されたCプログラム                | 29 |
| D 疑似実行プログラム                             | 37 |
| E 実行例                                   | 50 |

## 1 はじめに

本報告は、筆者が平成3年7月8日から8月2日までの学外実習の検討結果をまとめたものである。

ATR通信システム研究所では、通信サービスの動作を記述する手法として、STR (State Transition Rule) 記述を開発し、サービス間の矛盾の検出、標準仕様記述言語SDL (Functional Specification and Description Language) への変換、詳細な仕様記述開発のための詳細化設計支援手法などの研究を進めている。

本実習では、この研究の過程で生成されるSDL記述を、UNIX上で疑似的に実行するシステムの構築を目標とした。

利用することのできるツールとしては、UNIX上で、SDLをCに変換するKINDRAと呼ばれるシステムが存在する。しかし、UNIX上で実行可能なCプログラムを得るためには、疑似実行システムが如何に動作するかを設計し、この目的システムに合わせたCプログラムを生成しなくてはならない。

以下では、本実習で前提としている電話交換システムのソフトウェア構成と与えられたSDL記述の概要を述べた後、UNIX上の疑似実行システム、UNIX上の疑似実行システムで走行可能なCプログラムを生成するための条件、今後の課題などについて述べる。

## 2 電話交換ソフトウェア概要

電話交換システムのソフトウェア構成として、各電話機毎の制御プロセスだけを仮定する。各制御プロセスは、他電話機の制御プロセスとの信号の送受信及び、自分の管理している電話機との信号の送受信を行う。電話交換システム内には、このようなプロセスがいくつでも存在し得る。

例えば、制御プロセスは次のような動作を行う。

### 動作1)

制御プロセスがアイドル状態（電話機が使用されていない状態に対応する）のとき、電話機からoffhook（受話器上げの動作に対応する）信号を受信すると、電話機に対して、発信音を鳴らすように指示を与える。制御プロセスは、電話機の状態に対応し、発信音受信状態に移移する。

### 動作2)

制御プロセスが発信音受信状態の時、電話機からダイヤルを受けると、発信音を止めるように電話機に指示を与え、ダイヤルに対応した電話機の制御プロセスに通信信号を送出する。信号受信側では、アイドル状態でこの信号を受信した場合には、受諾を意味する信号を返送し、電話機に呼出音を鳴らす指示を与えた後、呼出音受信状態に移移する。また、アイドル状態以外でこの信号を受信した場合には、棄却を意味する信号を返送し、状態移移は行わない。ダイヤルした電話機を制御するプロセスは、相手から受諾を意味する返信を受信した場合には、電話機に呼び返し音を鳴らすように指示を与え、呼び返し音受信状態に移移する。一方、棄却を意味する返信を受信した場合には、電話機にビジー音を鳴らすように指示を与え、ビジー音受信状態に移移する。

### 3 SDL 記述

前節のような制御プロセスの動作を SDL の形式で記述したのが、本実習の出発点として与えられた SDL 図である。SDL 図は、STATE で表される状態、IPT で表される信号受信、OPT で表される信号送信、TEST で表される判断分岐、及び、TASK (タスク) と呼ばれる一般的な処理を記述できる箱で構成され、その箱には mi-mj (i,j は、整数) という番号が付加されていて、mi はその箱の番号、mj は次へ進む箱の番号を示す。STATE では、例えば、mi-mj,mk,ml と番号が付いていたなら、mj,mk,ml は次へ進む箱の番号を示す。また、TEST では、mi-mj,mk と番号が付いていて、mj は yes の箱へ、mk は no の箱へ進むことを示す。電話機や他プロセスからの信号受信は、SDL 上の信号受信に対応する。また、SDL 上の信号送信は、他プロセスへの信号送信のみに対応し、電話機への信号送出は、タスクとして記述されている。

以下では、SDL 記述についてももう少し詳しく説明する。

STATE の状態名には、次のようなものがある。

- idle(A) : 電話に何も起こっていない状態。
- dial-tone(A) : ダイヤル投入可能な状態。
- wait : 使用者には認識できない内部状態。
- busy-dial(A,B) : 話中の相手にダイヤルしたときの状態。
- howler(A) : howler の状態。
- r-path(A,B),ringback(A,B) : 相手の電話がなっている状態。
- path(A,B) : A と B がつながった状態。
- busy(A) : ビジー音が聞こえている状態。
- ringing(A,B) : 呼出音がなっている状態。

IPT の信号受信には、次のようなものがある。

- offhook(A) : 受話器を取ったという信号受信。
- onhook(A) : 受話器を置いたという信号受信。
- digit(A,B) : dial をする信号受信。
- timeover(busy-dial(A,B)) : busydial の timeover の信号受信。
- timeover(dial-tone(A)) : dialtone の timeover の信号受信。
- timeover(busy(A)) : busy の timeover の信号受信。
- sig-onhook:B : 相手 (B) が受話器を置いたという信号受信。
- s1:B : 呼出中の電話が応答 (受話器あげ) した時に、相手 (X) に送る応答信号の受信。

- s2:B : 端末 B への着信要求信号の受信。
- r1-s1:X : 端末 X からの応答信号を棄却する信号受信。
- r2-s1:X : 端末 X からの応答信号に対する承認信号受信。
- r1-s2:X : 端末 X からの着信要求を承認する信号受信。
- r2-s2:X : 端末 X からの着信要求を棄却する信号受信。

OPT の信号送信には、次のようなものがある。

- s1:B : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- s2:B : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- r1-s1:X : IPT で述べたと同じ信号の送信
- r1-s2:B : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- r2-s1:B : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- r2-s2:B : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- r2-s2:C : IPT で述べたと同じ信号の送信。
- sig-onhook:B : 相手 (B) が受話器を置いたという信号送信。

TEST の判断分岐には、次のようなものがある。

- X == wrongno : 電話番号間違いかどうかの判断分岐。
- X == A : 電話番号の判断分岐。
- X == B : 電話番号の判断分岐。

(注) X は、一時的に電話番号を入れる文字。

A は、自分の電話番号を入れる文字。

B は、X に入れた電話番号を貯めておく文字。

wrongno は、電話番号間違いを意味する。

TASK (タスク) の処理には、次のようなものがある。

- B:=X : B に X を代入するように信号送出する。
- terminal(start:dialtone) : dialtone を始めるように信号送出する。
- terminal(start:silent) : tone を止めるように信号送出する。
- terminal(start:busytone) : busytone を始めるように信号送出する。
- terminal(start:howler) : howler を始めるように信号送出する。

- terminal(start:ringback) : ringback を始めるように信号送出する。
- terminal(start:ringing) : ringing を始めるように信号送出する。
- terminal(hunt B) : 相手 (B) までの回線を確保する。
- terminal(release B) : 占有していた回線を解放する。
- terminal(connect B) : 相手 (B) につながったという信号を送出する。
- time-set(dial-tone(A):20) : dialtone を 20 秒間 set する。
- time-set(busy-dial(A,B):30) : busydial を 30 秒間 set する。
- time-set(busy(A):30) : busy を 30 秒間 set する。
- time-reset(dial-tone(A)) : dialtone を reset する。
- time-reset(busy-dial(A,B)) : busydial を reset する。
- time-reset(busy(A)) : busy を reset する。

(注) TASK の terminal は、端末 (電話機) へ信号送出する。

以上のようなもので記述されているのが SDL 記述である。

#### 4 UNIX 上の疑似実行システム

前節で概要を述べた制御プロセスに対して、入力を全て人間に指示してもらうことにより、信号送出動作、タスクと呼ばれる処理の実行、状態遷移を行うシステムを疑似実行システムと呼ぶ。

疑似実行システムの動作仕様を、以下のように設計した。

前提:

- (1) 自分の電話番号は、最初に人間が設定する。
- (2) 信号をやりとりする相手プロセスは、11,22,...,99 (電話番号に対応) で特定されるもの以外は存在しない。

入力:

可能な入力をメニュー表示し、簡単に指定できるようにする。

出力:

信号出力動作の際には、出力する信号名、相手先をメッセージで表示する。

タスク:

実行される処理をメッセージで表示する。

実際の疑似システムの走行例を次に示す。

```
*****
***** start *****
*****
```

```
myself dial > 73
```

```
##### idle #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      1, offhook                 *
*      6, s1                      *
*      7, s2                      *
*****
```

```
event input > 6
```

```
signal > 22
```

```
r1_s1:X = 22
```

```
##### idle #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      1, offhook                 *
*      6, s1                      *
*      7, s2                      *
*****
```

操作者は、まず自分の（電話）番号を入力する。疑似実行システムは、到達した状態と、その状態で定義されている event（受信信号）を表示する。操作者は、システムが表示した event の 1 つを番号で選択する。選択した event が内部信号の場合には、通信相手の（電話）番号を更に指定する。システムは、入力された event に従って、タスクや出力処理があれば、これらを表示し、次に到達した状態と、そこで定義された event を表示する動作を繰り返す。

疑似実行システムでは、入力としては、自分の（電話）番号、event、任意の相手の（電話）番号の 3 つがあり、そして、出力としては、各 STATE での event メニュー、TASK、OPT、STATE、電話をかける（発信の）場合の相手の（電話）番号のメニューがある。

event メニューは、入力をわかりやすくするためと各 STATE での可能な event を表示して次の動作をわかりやすくするためである。



疑似実行システムの仕様が決まったので、次節では、SDL からこの疑似実行システムのためのCのプログラム記述を生成する手法について述べる。

## 5 UNIX 上の疑似実行システムで走行可能なCプログラムを生成するための条件

UNIX 上で走行可能なCプログラムを生成するためには、SDL のテキストをCプログラム変換ツール、KINDRA に通すときと KINDRA によって生成されたCプログラムを UNIX 上で実行可能なプログラムにするときにそれぞれ条件が必要になってくる。以下では、それぞれの条件について示すことにする。

KINDRA によって生成されるCプログラムを意識した時のSDLのテキストの条件

- (1) event のリストの作成。
- (2) 「状態と event の形式変更」：SDL のテキストの STATE と IPT を EVT 化する。  
(KINDRA の C への変換部では、状態とその状態で定義された event を1つの EVT という名前の箱に入れた形式を前提としている。) 例を以下に示す。

(変換前)

```
m1-m2,m47,m50
    STATE [idle(A)];

m2-m3
    IPT [offhook(A)];

m47-m48
    IPT [<s1:X];

m50-m51
    IPT [<s2:B];
```

(変換後)

```
m1-m2,m47,m50
    EVT [idle(A)
        !offhook(A)
        !s1:X
        !s2:B];
```

- (3) 「疑似実行システムの出力」：SDL のテキストの TASK と OPT を実行時に出力させるために printf 化する。

```
TASK [terminal(start:silent)]; を
TASK [printf('terminal(start:silent)\n')]; とする。
```

(4) 「疑似実行システムの入力」：SDLのテキストの内部信号のIPTをTASKに変える。  
与えられた次のSDLの信号受信動作には、以下の2つの場合があり得る。

```
IPT [S 1 : B];
```

動作1) Bが未定義であるときには、信号S 1受信時に、その信号を送った相手の番号を変数Bに代入し、記憶する。

動作2) Bが既に値を持つ変数の場合には、信号S 1受信時に、その信号を送った相手の番号が、変数Bの値と同じであることを確認する。

そこで、この2つの異なる動作を実現するサブルーチンとしてsignalを用意し、これに合わせて、IPT記述を以下のように変更する。

```
IPT [S 1 : B]; を TASK [B = signal (B)]; とする。
```

KINDRAによって生成されたCプログラムを実行可能なプログラムにするための条件

(1) 標準ライブラリを付ける。

```
#include <stdio.h>
```

(2) eventのdefine設定。

今回は、eventを数字に置き換えて数字で選択できるようにしたのでeventをdefineで設定しなければならない。以下に例を示す。

```
#define offhook 1
#define digit 2
#define onhook 3
```

(3) 変数(X、A、B、etc.)の宣言をする。

変数は、プログラム中で使われている文字をすべてピックアップして宣言(integer)しなければならない。以下に例を示す。

```
int event , A , B , X , wrongno , nul ;
```

(4) メインプログラムの作成。

メインプログラムの例として以下に示すことにする。

```
main()
{
```

```

printf('\n\n');
printf('\t***** \n');
printf('\t***** start ***** \n');
printf('\t***** \n\n');
printf('\t myself dial > ');
scanf('%d', &A);
printf('\n\n');
pots();
printf('***** end ***** \n\n');
}

```

(5) 各 STATE での event のメニューの作成。

今回は各 STATE での event のメニューは、以下のように STATE を表示してから event メニュー表示するようにして、各 STATE での event 選択をわかりやすくした。

```

printf('\t\t#### idle #### \n\n');
printf('\t*****\n');
printf('\t*      ----- menu ----- * \n');
printf('\t*      select number * \n');
printf('\t*      1, offhook * \n');
printf('\t*      6, s1 * \n');
printf('\t*      7, s2 * \n');
printf('\t*****\n\n');

```

(6) subroutine の作成。

今回、subroutine としては SDL のテキストで与えられた request(&event) の subroutine と特定した相手の (電話) 番号とキーボードから入力した (電話) 番号が一致しているかどうかを判定する subroutine、そして内部信号受信の際の受信相手の (電話) 番号を操作者から受け取る subroutine がある。以下にそれぞれの subroutine を例に示す。

(6-1) request(&event) の作成

SDL テキストの EVT ボックスの C への変換例を以下に示す。

(変換前)

```

m1-m2,m47,m50
    EVT [idle(A)
        !offhook(A)
        !s1:X
        !s2:B];

```

(変換後)

```
request(&event);
if ( event == offhook )
    対応する処理
else
    if ( event == s1 )
        対応する処理
    else
        if ( event == s2 )
            対応する処理
```

上記の例からわかるように、event 受信はCプログラムの request 関数で処理される。この request 関数は外部から event を受信し、その信号名を変数 event に代入する処理を行なう。この request 関数の実行例を以下に示す。

```
request(event)
int *event ;
{
    printf(“\t event input > “);
    scanf (“%d”,event);
}
```

#### (6-2) hantei() subroutine の作成

特定した相手の (電話) 番号とキーボードから入力した (電話) 番号が一致しているかどうかを判定する。

```
int hantei()
{
    int i ;
    for ( i=0 ; i<MAXGUEST ; i++ ){
        if ( X == guest[i] )
            break ;
    }
    if ( i >= MAXGUEST )
        X = wrongno ;
    return(X);
}
```

#### (6-3) signal(w) subroutine の作成

内部信号受信の際の受信相手の（電話）番号を操作者から受け取る。

```
int signal(w)
int w ;
{
    int AA ;
    printf('\t signal > ');
    scanf ("%d",&AA);
    if ( w == nul )
        w = AA ;
    else
        if ( !( w == nul ) )
            ;
    return(w);
}
```

SDL のテキストから UNIX 上で実行可能な C プログラムにするためには、以上のようなプログラムが必要である。

## 6 おわりに

ATR 通信システム研究所では、通信ソフトウェア自動作成の研究を進めており、STR と呼ばれる動作記述から標準仕様記述言語 SDL への変換、及びこの SDL の詳細化手法を開発している。本実習では、この詳細化された SDL を出発点として、UNIX を目的システムとしたソフトウェア自動生成の再終段階の一部を担当した。

本実習では、UNIX システム上でのソフトウェア生成のために、SDL などのフローチャートを図的インタフェースで開発し、C に変換する KINDRA システムを用いることを前提とした。また、実際に C プログラムを実行では、1つの電話機を制御するプログラムを疑似的に実行するシステムの作成を目標とした。

SDL 記述のテキストから KINDRA によって C プログラムを生成し、それを UNIX 上で走行可能な C プログラムに変換した。具体的には、以下を行なった。

- 1) UNIX 上で動作する疑似実行システムの動作仕様を作成した。
- 2) C への変換のために必要な以下の条件を明らかにした。
  - i) 状態と event を KINDRA の定める EVT の形式に変換する。
- 3) 自動生成された C が、実際に実行可能な C プログラムとして不足している部分を明らかにした。
  - i ) メインプログラムの欠如
  - ii ) 各変数の宣言
  - iii) C プログラムで用いられている入力受信サブルーチン request(event) のサブルーチン本体

4) 上記3)を補うプログラムを作成し、疑似実行システムの仕様に合わせ、システムの出力表示機能の付加を行ない、実際に、疑似実行システムプログラムを生成し、動作実験を行なった。

今回、UNIX上で実行可能なCプログラムを作成しましたが、SDLのテキストからKINDRAに通す時の条件付加やKINDRAによって生成されたCプログラムから実行可能なプログラムにする時の条件付加は、すべて手作業によって行なった。そのため、今後の課題としては、今回手作業で行なった条件付加を自動的に行なうプログラムを作成することである。

## A SDL テキスト

```
VERSION 6 10-May-91 18:24:
      TITLE [pots];
m0-m1
      TERM [start];
m1-m2,m47,m50
      STATE [idle(A)];
m2-m3
      IPT [offhook(A)];
m3-m4
      TASK [terminal
            !(start :dialtone)];
m4-m104
      TASK [time-set(dial-
            !tone(A):20)];
m104-m5,m8,m38,m41,m44
      STATE [dial-tone(A)];
m5-m6
      IPT [onhook(A)];
m6-m7
      TASK [time-reset
            !(dial-tone(A))];
m7-m107
      TASK [terminal
            !(start :silent)];
m107-m99
      STATE [idle(A)
            !<$>];
m8-m201
      IPT [digit(A,X)];
m201-m202
      TASK [terminal
            !(start :silent)];
m202-m203,m204
      TEST [X == wrongno];
m204-m203,m9
      TEST [X == A];
m9-m109
```

```

TASK      [B:=X];
m109-m10
OPT      [s2:B];
m10-m11,m25
STATE    [wait];
m11-m12
IPT      [<r2-s2:X];
m12-m13,m10
TEST     [X == B];
m13-m14
TASK     [time-reset
          !(dial-tone(A))];
m14-m14
TASK     [terminal
          !(start :busytone)];
m114-m113
TASK     [time-set
          !(busy-dial(A,B)
          !:30)];
m113-m15,m17,m19,m22
STATE    [busy-dial(A,B)];
m15-m16
IPT      [onhook(A)];
m16-m206
TASK     [time-reset
          !(busy-dial(A,B))];
m206-m207
TASK     [terminal
          !(start :silent)];
m207-m99
STATE    [idle(A)
          !<$>];
m17-m18
IPT      [timeover
          !(busy-dial(A,B))];
m18-m118
TASK     [terminal
          !(start :howler)];
m118-m99

```



```

STATE [howler(A)
      !<$>];

m19-m20
  IPT [s1:X];

m20-m21
  OPT [r1-s1:X];

m21-m99
  STATE [busy-dial(A,B)
        !<$>];

m22-m23
  IPT [s2:C];

m23-m24
  OPT [r2-s2:C];

m24-m99
  STATE [busy-dial(A,B)
        !<$>];

m25-m26
  IPT [<r1-s2:X];

m26-m27,m10
  TEST [X == B];

m27-m28
  TASK [time-reset(
        !dial-tone(A))];

m28-m128
  TASK [terminal
        !(start :ringback)];

m128-m127
  TASK [terminal
        !(hunt B)];

m127-m29,m32,m35
  STATE [r-path(A,B),
        !ringback(A,B)];

m29-m30
  IPT [onhook(A)];

m30-m31
  OPT [sig-onhook:B];

m31-m131
  TASK [terminal
        !(release B)];

```

```

m131-m132
    TASK    [terminal
            !(start :silent)];

m132-m99
    STATE   [idle(A)
            !<$>];

m32-m33
    IPT     [<s1:B];

m33-m34
    OPT     [r2-s1:B];

m34-m134
    TASK    [terminal
            !(connect B)];

m134-m135
    TASK    [terminal
            !(start :silent)];

m135-m99
    STATE   [path(A,B)
            !<$>];

m35-m36
    IPT     [<s2:C];

m36-m37
    OPT     [r2-s2:C];

m37-m99
    STATE   [r-path(A,B),
            !ringback(A,B)
            !<$>];

m203-m220
    TASK    [time-reset
            !(dial-tone(A))];

m220-m205
    TASK    [terminal
            !(start :busytone)];

m205-m301
    TASK    [time-set
            !(busy(A):30)];

m301-m99
    STATE   [busy(A)<$>];

m38-m39

```

```

        IPT      [timeover(
                  !dial-tone(A))];
m39-m40
        TASK      [terminal
                  !(start :busytone)];
m40-m140
        TASK      [time-set
                  !(busy(A):30)];
m140-m99
        STATE     [busy(A)
                  !<$>];
m41-m42
        IPT      [<s1:X];
m42-m43
        OPT      [r1-s1:X];
m43-m99
        STATE     [dial-tone(A)
                  !<$>];
m44-m45
        IPT      [<s2:B];
m45-m46
        OPT      [r2-s2:B];
m46-m99
        STATE     [dial-tone(A)
                  !<$>];
m47-m48
        IPT      [<s1:X];
m48-m49
        OPT      [r1-s1:X];
m49-m99
        STATE     [idle(A)
                  !<$>];
m50-m51
        IPT      [<s2:B];
m51-m52
        OPT      [r1-s2:B];
m52-m152
        TASK      [terminal
                  !(start :ringing)];

```

```

m152-m53,m91,m94,m97
    STATE    [ringing(A,B)];
m53-m54
    IPT      [offhook(A)];
m54-m55
    OPT      [s1:B];
m55-m56,m88
    STATE    [wait];
m56-m57
    IPT      [<r2-s1:X];
m57-m58,m55
    TEST     [X == B];
m58-m158
    TASK     [terminal
              !(start :silent)];
m158-m159
    TASK     [terminal
              !(connect B)];
m159-m59,m62,m65,m68
    STATE    [path(A,B)];
m59-m60
    IPT      [onhook(A)];
m60-m61
    OPT      [sig-onhook:B];
m61-m161
    TASK     [terminal
              !(release B)];
m161-m162
    TASK     [terminal
              !(start :silent)];
m162-m99
    STATE    [idle(A)
              !<$>];
m62-m63
    IPT      [<s1:X];
m63-m64
    OPT      [r1-s1:X];
m64-m99
    STATE    [path(A,B)

```

```

!<$>];
m65-m66
    IPT    [<s2:C];
m66-m67
    OPT    [r2-s2:C];
m67-m99
    STATE  [path(A,B)
!<$>];
m68-m69
    IPT    [sig-onhook:B];
m69-m169
    TASK   [terminal
!(release B)];
m169-m170
    TASK   [terminal
!(start :busytone)];
m170-m171
    TASK   [time-set
!(busy(A):30)];
m171-m70,m72,m82,m85
    STATE  [busy(A)];
m70-m71
    IPT    [onhook(A)];
m71-m271
    TASK   [time-reset
!(busy(A))];
m271-m272
    TASK   [terminal
!(start :silent)];
m272-m99
    STATE  [idle(A)
!<$>];
m72-m73
    IPT    [timeover(busy(A))];
m73-m174
    TASK   [terminal
!(start :howler)];
m174-m74,m76,m79
    STATE  [howler(A)];

```

m74-m75  
IPT [onhook(A)];

m75-m176  
TASK [terminal  
!(start :silent)];

m176-m99  
STATE [idle(A)  
!<\$>];

m76-m77  
IPT [<s1:X];

m77-m78  
OPT [r1-s1:X];

m78-m99  
STATE [howler(A)  
!<\$>];

m79-m80  
IPT [<s2:B];

m80-m81  
OPT [r2-s2:B];

m81-m99  
STATE [howler(A)  
!<\$>];

m82-m83  
IPT [<s1:X];

m83-m84  
OPT [r1-s1:X];

m84-m99  
STATE [busy(A)  
!<\$>];

m85-m86  
IPT [<s2:B];

m86-m87  
OPT [r2-s2:B];

m87-m99  
STATE [busy(A)  
!<\$>];

m88-m89  
IPT [<r1-s1:X];

m89-m90,m55

```

TEST      [X == B];
m90-m99
STATE     [ringing(A,B)
           !<$>];
m91-m92
IPT       [<s1:X];
m92-m93
OPT       [r1-s1:X];
m93-m99
STATE     [ringing(A,B)
           !<$>];
m94-m95
IPT       [<s2:C];
m95-m96
OPT       [r2-s2:C];
m96-m99
STATE     [ringing(A,B)
           !<$>];
m97-m98
IPT       [sig-onhook:B];
m98-m198
TASK      [terminal
           !(start :silent)];
m198-m99
STATE     [idle(A)
           !<$>];
m99
TERM     [exit];

```

## B 変換後のSDL テキスト

```
VERSION 24 30-Jul-91 15:09:
TITLE [pots];
m0-m1
    TERM [start];
m1-m3,m47,m50
    EVT [idle(A)
        !offhook(A)
        !s1:X
        !s2:X];
m3-m4
    TASK :[printf("terminal(start :dialtone)\n"):];
m4-m104
    TASK :[printf("time-set(dial-tone(A):20)\n"):];
m104-m6,m201,m39,m41,m44
    EVT [dial-tone(A)
        !onhook(A)
        !digit(A,X)
        !timeover(dial-tone(A))
        !s1:X
        !s2:X];
m6-m7
    TASK :[printf("time-reset(dial-tone(A))\n"):];
m7-m1
    TASK :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m201-m202
    TASK :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m202-m203,m204
    TEST [X == wrongno];
m204-m203,m9
    TEST [X == A];
m9-m109
    TASK [B=X];
m109-m10
    OPT :[printf("s2=%d\n",B):];
m10-m11,m26
    EVT [wait
        !r2-s2:X
```



```

!r1-s2:X];

m11-m12
    TASK    [X = signal(X)];
m12-m13,m10
    TEST    [X == B];
m13-m14
    TASK    :[printf("time-reset(dial-tone(A))\n"):];
m14-m114
    TASK    :[printf("terminal(start :busytone)\n"):];
m114-m113
    TASK    :[printf("time-set(busy-dial(A,B):30)\n"):];
m113-m16,m18,m19,m22
    EVT     [busy-dial(A,B)
!onhook(A)
!timeover(busy-dial(A,B))
!s1:X
!s2:X];
m16-m206
    TASK    :[printf("time-reset(busy-dial(A,B))\n"):];
m206-m1
    TASK    :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m18-m174
    TASK    :[printf("terminal(start :howler)\n"):];
m174-m75,m76,m79
    EVT     [howler(A)
!onhook(A)
!s1:X
!s2:X];
m75-m1
    TASK    :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m76-m77
    TASK    [X = signal(X)];
m77-m174
    OPT     :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m79-m80
    TASK    [X = signal(X)];
m80-m174
    OPT     :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m19-m20

```

```

TASK      [X = signal(X)];
m20-m113
OPT       :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m22-m23
TASK      [X = signal(X)];
m23-m113
OPT       :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m26-m27,m10
TEST      [X == B];
m27-m28
TASK      :[printf("time-reset(dial-tone(A))\n"):];
m28-m128
TASK      :[printf("terminal(start :ringback)\n"):];
m128-m127
TASK      :[printf("terminal(hunt B)\n"):];
m127-m30,m32,m35
EVT       [r-path(A,B),ringback(A,B)
          !onhook(A)
          !s1:B
          !s2:X];
m30-m31
OPT       :[printf("sig-onhook=%d\n",B):];
m31-m131
TASK      :[printf("terminal(release B)\n"):];
m131-m1
TASK      :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m32-m33
TASK      [B = signal(B)];
m33-m34
OPT       :[printf("r2-s1=%d\n",B):];
m34-m134
TASK      :[printf("terminal(connect B)\n"):];
m134-m159
TASK      :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m159-m60,m62,m65,m68
EVT       [path(A,B)
          !onhook(A)
          !s1:X
          !s2:C

```

```

!sig-onhook:B];
m60-m61
    OPT    :[printf("sig-onhook=%d\n",B):];
m61-m161
    TASK   :[printf("terminal(release B)\n"):];
m161-m1
    TASK   :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m62-m63
    TASK   [X = signal(X)];
m63-m159
    OPT    :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m65-m66
    TASK   [X = signal(X)];
m66-m159
    OPT    :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m68-m69
    TASK   [B = signal(B)];
m69-m169
    TASK   :[printf("terminal(release B)\n"):];
m169-m170
    TASK   :[printf("terminal(start :busytone)\n"):];
m170-m171
    TASK   :[printf("time-set(busy(A):30)\n"):];
m171-m71,m73,m82,m85
    EVT    [busy(A)
!onhook(A)
!timeover(busy(A))
!s1:X
!s2:X];
m71-m271
    TASK   :[printf("time-reset(busy(A))\n"):];
m271-m1
    TASK   :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m73-m174
    TASK   :[printf("terminal(start :howler)\n"):];
m82-m83
    TASK   [X = signal(X)];
m83-m171
    OPT    :[printf("r1-s1=%d\n",X):];

```

```

m85-m86
    TASK    [X = signal(X)];
m86-m171
    OPT     :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m35-m36
    TASK    [X = signal(X)];
m36-m127
    OPT     :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m203-m220
    TASK    :[printf("time-reset(dial-tone(A))\n"):];
m220-m205
    TASK    :[printf("terminal(start :busytone)\n"):];
m205-m171
    TASK    :[printf("time-set(busy(A):30)\n"):];
m39-m40
    TASK    :[printf("terminal(start :busytone)\n"):];
m40-m171
    TASK    :[printf("time-set(busy(A):30)\n"):];
m41-m42
    TASK    [X = signal(X)];
m42-m104
    OPT     :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m44-m45
    TASK    [X = signal(X)];
m45-m104
    OPT     :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m47-m48
    TASK    [X = signal(X)];
m48-m1
    OPT     :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m50-m51
    TASK    [X = signal(X)];
m51-m52
    OPT     :[printf("r1-s2=%d\n",X):];
m52-m152
    TASK    :[printf("terminal(start :ringing)\n"):];
m152-m54,m91,m94,m97
    EVT     [ringing(A,B)
            !offhook(A)

```

```

!s1:X
!s2:X
!sig-onhook:B);
m54-m55
    OPT    :[printf("s1=%d\n",B):];
m55-m56,m88
    EVT    [wait
!r2-s1:X
!r1-s1:X];
m56-m57
    TASK    [X = signal(X)];
m57-m58,m55
    TEST    [X == B];
m58-m158
    TASK    :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
m158-m159
    TASK    :[printf("terminal(connect B)\n"):];
m88-m89
    TASK    [X = signal(X)];
m89-m152,m55
    TEST    [X == B];
m91-m92
    TASK    [X = signal(X)];
m92-m152
    OPT    :[printf("r1-s1=%d\n",X):];
m94-m95
    TASK    [X = signal(X)];
m95-m152
    OPT    :[printf("r2-s2=%d\n",X):];
m97-m98
    TASK    [B = signal(B)];
m98-m1
    TASK    :[printf("terminal(start :silent)\n"):];
;

```

## C KINDRA によって生成されたCプログラム

```
/* declaration of pots      chartname nere1 */
pots ( )
{
nere1m1:
    /* idle(A) */
    request(&event);
    if ( event == offhook(A) )
    {
        printf("terminal(start :dialtone)\n");
        printf("time-set(dial-tone(A):20)\n");
nere1m104:
        /* dial-tone(A) */
        request(&event);
        if ( event == onhook(A) )
        {
            printf("time-reset(dial-tone(A))\n");
            printf("terminal(start :silent)\n");
            goto nere1m1;
        }
    }
    else
        if ( event == digit(A,X) )
        {
            printf("terminal(start :silent)\n");
            if ( !( X == wrongno ) )
            {
                if ( !( X == A ) )
                {
                    B=X;
                    printf("s2=%d\n",B);
nere1m10:
                    /* wait */
                    request(&event);
                    if ( event == r2-s2:X )
                    {
                        X = signal(X);
                        if ( !( X == B ) )
                            goto nere1m10;
                    }
                }
            }
        }
    }
}
```

```

printf("time-reset(dial-tone(A))\n");
printf("terminal(start :busytone)\n");
printf("time-set(busy-dial(A,B):30)\n");

```

nere1m113:

```

/* busy-dial(A,B) */
request(&event);
if ( event == onhook(A) )
{
    printf("time-reset(busy-dial(A,B))\n");
    printf("terminal(start :silent)\n");
    goto nere1m1;
}
else
    if ( event == timeover(busy-dial(A,B)) )
        printf("terminal(start :howler)\n");
    else
        if ( event == s1:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r1-s1=%d\n",X);
            goto nere1m113;
        }
        else
            if ( event == s2:X )
            {
                X = signal(X);
                printf("r2-s2=%d\n",X);
                goto nere1m113;
            }
            else
                goto nere1m113;
}
else
    if ( event == r1-s2:X )
    {
        if ( !( X == B ) )
            goto nere1m10;
        printf("time-reset(dial-tone(A))\n");
        printf("terminal(start :ringback)\n");
    }

```

```

printf("terminal(hunt B)\n");
nere1m127:
/* r-path(A,B),ringback(A,B) */
request(&event);
if ( event == onhook(A) )
{
    printf("sig-onhook=%d\n",B);
    printf("terminal(release B)\n");
    printf("terminal(start :silent)\n");
    goto nere1m1;
}
else
    if ( event == s1:B )
    {
        B = signal(B);
        printf("r2-s1=%d\n",B);
        printf("terminal(connect B)\n");
        printf("terminal(start :silent)\n");
    }
    else
        if ( event == s2:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r2-s2=%d\n",X);
            goto nere1m127;
        }
        else
            goto nere1m127;
    goto nere1m159;
}
else
    goto nere1m10;
goto nere1m174;
}
}
printf("time-reset(dial-tone(A))\n");
printf("terminal(start :busytone)\n");
printf("time-set(busy(A):30)\n");
}

```



```

else
    if ( event == timeover(dial-tone(A)) )
    {
        printf("terminal(start :busytone)\n");
        printf("time-set(busy(A):30)\n");
    }
    else
        if ( event == s1:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r1-s1=%d\n",X);
            goto nereim104;
        }
        else
            if ( event == s2:X )
            {
                X = signal(X);
                printf("r2-s2=%d\n",X);
                goto nereim104;
            }
            else
                goto nereim104;
}
else
    if ( event == s1:X )
    {
        X = signal(X);
        printf("r1-s1=%d\n",X);
        goto nereim1;
    }
    else
        if ( event == s2:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r1-s2=%d\n",X);
            printf("terminal(start :ringing)\n");
nereim152:
            /* ringing(A,B) */
            request(&event);

```

```

if ( event == offhook(A) )
{
    printf("s1=%d\n",B);
nere1m55:
    /* wait */
    request(&event);
    if ( event == r2-s1:X )
    {
        X = signal(X);
        if ( !( X == B ) )
            goto nere1m55;
        printf("terminal(start :silent)\n");
        printf("terminal(connect B)\n");
    }
    else
        if ( event == r1-s1:X )
        {
            X = signal(X);
            if ( X == B )
                goto nere1m152;
            goto nere1m55;
        }
        else
            goto nere1m55;
    }
else
    if ( event == s1:X )
    {
        X = signal(X);
        printf("r1-s1=%d\n",X);
        goto nere1m152;
    }
    else
        if ( event == s2:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r2-s2=%d\n",X);
            goto nere1m152;
        }
}

```

```

else
    if ( event == sig-onhook:B )
    {
        B = signal(B);
        printf("terminal(start :silent)\n");
        goto nere1m1;
    }
    else
        goto nere1m152;

nere1m159:
/* path(A,B) */
request(&event);
if ( event == onhook(A) )
{
    printf("sig-onhook=%d\n",B);
    printf("terminal(release B)\n");
    printf("terminal(start :silent)\n");
    goto nere1m1;
}
else
    if ( event == s1:X )
    {
        X = signal(X);
        printf("r1-s1=%d\n",X);
        goto nere1m159;
    }
    else
        if ( event == s2:C )
        {
            X = signal(X);
            printf("r2-s2=%d\n",X);
            goto nere1m159;
        }
        else
            if ( event == sig-onhook:B )
            {
                B = signal(B);
                printf("terminal(release B)\n");
                printf("terminal(start :busytone)\n");
            }

```

```

        printf("time-set(busy(A):30)\n");
    }
    else
        goto nere1m159;
}
else
    goto nere1m1;
nere1m171:
/* busy(A) */
request(&event);
if ( event == onhook(A) )
{
    printf("time-reset(busy(A))\n");
    printf("terminal(start :silent)\n");
    goto nere1m1;
}
else
    if ( event == timeover(busy(A)) )
        printf("terminal(start :howler)\n");
    else
        if ( event == s1:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r1-s1=%d\n",X);
            goto nere1m171;
        }
        else
            if ( event == s2:X )
            {
                X = signal(X);
                printf("r2-s2=%d\n",X);
                goto nere1m171;
            }
            else
                goto nere1m171;
nere1m174:
/* howler(A) */
request(&event);
if ( event == onhook(A) )

```

```

{
    printf("terminal(start :silent)\n");
    goto nereim1;
}
else
    if ( event == s1:X )
    {
        X = signal(X);
        printf("r1-s1=%d\n",X);
    }
    else
        if ( event == s2:X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r2-s2=%d\n",X);
        }
        else
            goto nereim174;
goto nereim174;
} /* end of pots */

```

## D 疑似実行プログラム

```
#include <stdio.h>

#define    offhook_A            1
#define    digit_A_X           2
#define    onhook_A            3
#define    r2_s2_X             4
#define    timeover_busy_dial_A_B 5
#define    s1_X                6
#define    s2_X                7
#define    r1_s2_X             8
#define    timeover_dial_tone_A 9
#define    r2_s1_X             10
#define    r1_s1_X             11
#define    sig_onhook_B        12
#define    timeover_busy_A     13
#define    s1_B                14
#define    MAXGUEST            9

static int guest[MAXGUEST] = { 11 , 22 , 33 , 44 , 55 , 66 , 77 , 88 , 99 };
int  event , A , B , X , wrongno , nul ;
    nul = 1001 ;
    wrongno = 0 ;

main()
{
    printf("\n\n");
    printf("\t***** \n");
    printf("\t***** start ***** \n");
    printf("\t***** \n\n");
    printf("\t myself dial > ");
    scanf ("%d",&A);
    printf("\n\n");
    pots();
    printf("***** end ***** \n\n");
}
```

```

/* declaration of pots      chartname nere */
pots ( )
{
nerem1:
    X=nul;
    /* idle(A) */
    printf("\t\t#### idle #### \n\n");
    printf("\t*****\n");
    printf("\t*      ----- menu ----- * \n");
    printf("\t*      select number * \n");
    printf("\t*      1, offhook_A * \n");
    printf("\t*      6, s1_X * \n");
    printf("\t*      7, s2_X * \n");
    printf("\t*****\n\n");
    request(&event);
    if ( event == offhook_A )
    {
        printf("\t terminal(start :dialtone)\n");
        printf("\t time-set(dial-tone(A):20)\n");
nerem104:
        X=nul;
        /* dial-tone(A) */
        printf("\t\t#### dial_tone #### \n");
        printf("\t*****\n");
        printf("\t*      ----- menu ----- * \n");
        printf("\t*      select number * \n");
        printf("\t*      2, digit_A_B * \n");
        printf("\t*      3, onhook_X * \n");
        printf("\t*      6, s1_X * \n");
        printf("\t*      7, s2_X * \n");
        printf("\t*      9, timeover_dial_tone_A * \n");
        printf("\t*****\n\n");
        request(&event);
        if ( event == onhook_A )
        {
            printf("\t time-reset(dial-tone(A))\n");
            printf("\t terminal(start :silent)\n");
            goto nerem1;
        }
    }
}

```

```

else
  if ( event == digit_A_X )
  {
    printf("\t*****\n");
    printf("\t*                               *\n");
    printf("\t*      ----- select dial number ----- *\n");
    printf("\t*                               *\n");
    printf("\t* { 11 , 22 , 33 , 44 , 55 , 66 , 77 , 88 , 99 } *\n");
    printf("\t*                               *\n");
    printf("\t*****\n\n");
    printf("\t dial > ");
    scanf ("%d",&X);
    printf("\t terminal(start :silent)\n");
    X = hantei(X,wrongno);
    if ( !( X == wrongno ) )
    {
      if ( !( X == A ) )
      {
        B=X;
        printf("s2=%d\n",B);

nerem10:

        X=nul;
        /* wait */
        printf("\t\t#### wait_1 #### \n");
        printf("\t*****\n");
        printf("\t*      ----- menu ----- *\n");
        printf("\t*      select number *\n");
        printf("\t*      4, r2_s2_X *\n");
        printf("\t*      8, r1_s2_X *\n");
        printf("\t*****\n");
        request(&event);
        if ( event == r2_s2_X )
        {
          X = signal(X);
          if ( !( X == B ) )
            goto nerem10;

          printf("\t time-reset(dial-tone(A))\n");
          printf("\t terminal(start :busytone)\n");
          printf("\t time-set(busy-dial(A,B):30)\n");

```



nerem113:

```
X=nul;
/* busy-dial(A,B) */
printf("\t\t#### busy_dial #### \n");
printf("\t*****\n");
printf("\t*      ----- menu ----- * \n");
printf("\t*      select number * \n");
printf("\t*      3, onhook_A * \n");
printf("\t*      5, timeover_busy_dial_A_B * \n");
printf("\t*      6, s1_X * \n");
printf("\t*      7, s2_X * \n");
printf("\t*****\n\n");
request(&event);
if ( event == onhook_A )
{
    printf("\t time-reset(busy-dial(A,B))\n");
    printf("\t terminal(start :silent)\n");
    goto nerem1;
}
else
    if ( event == timeover_busy_dial_A_B )
        printf("\t terminal(start :howler)\n");
    else
        if ( event == s1_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("r1-s1=%d\n",X);
            goto nerem113;
        }
        else
            if ( event == s2_X )
            {
                X = signal(X);
                printf("r2-s2=%d\n",X);
                goto nerem113;
            }
            else
                goto nerem113;
}
```

```

else
    if ( event == r1_s2_X )
    {
        if ( !( X == B ) )
            goto nerem10;
        printf("\t time-reset(dial-tone(A))\n");
        printf("\t terminal(start :ringback)\n");
        printf("\t terminal(hunt B)\n");

nerem127:

        X=nul;
        /* r-path(A,B),ringback(A,B) */
        printf("\t\t#### r_path(A,B),ringback(A,B) #### \n");
        printf("\t*****\n");
        printf("\t*          ----- menu ----- * \n");
        printf("\t*          select number * \n");
        printf("\t*          3, onhook_A * \n");
        printf("\t*          6, s1_B * \n");
        printf("\t*          14, s2_X * \n");
        printf("\t*****\n\n");
        request(&event);
        if ( event == onhook_A )
        {
            printf("\t sig-onhook=%d\n",B);
            printf("\t terminal(release B)\n");
            printf("\t terminal(start :silent)\n");
            goto nerem1;
        }
    }
else
    if ( event == s1_B )
    {
        B = signal(B);
        printf("\t r2-s1=%d\n",B);
        printf("\t terminal(connect B)\n");
        printf("\t terminal(start :silent)\n");
    }
else
    if ( event == s2_X )
    {
        X = signal(X);
    }

```

```

        printf("\t r2-s2=%d\n",X);
        goto nerem127;
    }
    else
        goto nerem127;
    goto nerem159;
}
else
    goto nerem10;
goto nerem174;
}
}
printf("\t time-reset(dial-tone(A))\n");
printf("\t terminal(start :busytone)\n");
printf("\t time-set(busy(A):30)\n");
}
else
    if ( event == timeover_dial_tone_A )
    {
        printf("\t terminal(start :busytone)\n");
        printf("\t time-set(busy(A):30)\n");
    }
    else
        if ( event == s1_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("\t r1-s1=%d\n",X);
            goto nerem104;
        }
        else
            if ( event == s2_X )
            {
                X = signal(X);
                printf("\t r2-s2=%d\n",X);
                goto nerem104;
            }
            else
                goto nerem104;
}
}

```

```

else
    if ( event == s1_X )
    {
        X = signal(X);
        printf("\t r1-s1=%d\n",X);
        goto nerem1;
    }
else
    if ( event == s2_X )
    {
        X = signal(X);
        B = X ;
        printf("\t r1-s2=%d\n",X);
        printf("\t terminal(start :ringing)\n");
nerem152:
        X=nul;
        /* ringing(A,B) */
        printf("\t\t#### ringing(A,B) #### \n");
        printf("\t*****\n");
        printf("\t*          ----- menu ----- * \n");
        printf("\t*          select number          * \n");
        printf("\t*          1, offhook_A              * \n");
        printf("\t*          6, s1_X                    * \n");
        printf("\t*          7, s2_X                    * \n");
        printf("\t*          12, sig_onhook_B           * \n");
        printf("\t*****\n\n");
        request(&event);
        if ( event == offhook_A )
        {
            printf("\t s1=%d\n",B);
nerem55:
            X=nul;
            /* wait */
            printf("\t\t#### wait_2 #### \n");
            printf("\t*****\n");
            printf("\t*          ----- menu ----- * \n");
            printf("\t*          select number          * \n");
            printf("\t*          10, r2_s1_X              * \n");
            printf("\t*          11, r1_s1_X              * \n");

```

```

printf("\t*****\n\n");
request(&event);
if ( event == r2_s1_X )
{
    X = signal(X);
    if ( !( X == B ) )
        goto nerem55;
    printf("\t terminal(start :silent)\n");
    printf("\t terminal(connect B)\n");
}
else
    if ( event == r1_s1_X )
    {
        X = signal(X);
        if ( X == B )
            goto nerem152;
        goto nerem55;
    }
    else
        goto nerem55;
}
else
    if ( event == s1_X )
    {
        X = signal(X);
        printf("\t r1-s1=%d\n",X);
        goto nerem152;
    }
    else
        if ( event == s2_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("\t r2-s2=%d\n",X);
            goto nerem152;
        }
        else
            if ( event == sig_onhook_B )
            {
                B = signal(B);
            }

```

```

        printf("\t terminal(start :silent)\n");
        goto nerem1;
    }
    else
        goto nerem152;
nerem159:
    X=nul;
    /* path(A,B) */
    printf("\t\t#### path(A,B) #### \n");
    printf("\t*****\n");
    printf("\t*      ----- menu ----- * \n");
    printf("\t*      select number * \n");
    printf("\t*      3, onhook_A * \n");
    printf("\t*      6, s1_X * \n");
    printf("\t*      7, s2_X * \n");
    printf("\t*      12, sig_onhook_B * \n");
    printf("\t*****\n\n");
    request(&event);
    if ( event == onhook_A )
    {
        printf("\t sig-onhook=%d\n",B);
        printf("\t terminal(release B)\n");
        printf("\t terminal(start :silent)\n");
        goto nerem1;
    }
    else
        if ( event == s1_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("\t r1-s1=%d\n",X);
            goto nerem159;
        }
        else
            if ( event == s2_X )
            {
                X = signal(X);
                printf("\t r2-s2=%d\n",X);
                goto nerem159;
            }
    }

```

```

        else
            if ( event == sig_onhook_B )
            {
                B = signal(B);
                printf("\t terminal(release B)\n");
                printf("\t terminal(start :busytone)\n");
                printf("\t time-set(busy(A):30)\n");
            }
            else
                goto nerem159;
    }
    else
        goto nerem1;
nerem171:
    X=nul;
    /* busy(A) */
    printf("\t\t#### busy #### \n");
    printf("\t*****\n");
    printf("\t*          ----- menu -----          *\n");
    printf("\t*          select number          *\n");
    printf("\t*          3, onhook_A          *\n");
    printf("\t*          6, s1_X          *\n");
    printf("\t*          7, s2_X          *\n");
    printf("\t*          13, timeover_busy_A          *\n");
    printf("\t*****\n\n");
    request(&event);
    if ( event == onhook_A )
    {
        printf("\t time-reset(busy(A))\n");
        printf("\t terminal(start :silent)\n");
        goto nerem1;
    }
    else
        if ( event == timeover_busy_A )
            printf("\t terminal(start :howler)\n");
        else
            if ( event == s1_X )
            {
                X = signal(X);

```

```

        printf("\t r1-s1=%d\n",X);
        goto nerem171;
    }
    else
        if ( event == s2_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("\t r2-s2=%d\n",X);
            goto nerem171;
        }
        else
            goto nerem171;
nerem174:
    X=nul;
    /* howler(A) */
    printf("\t\t#### howler #### \n");
    printf("\t*****\n");
    printf("\t*          ----- menu -----          *\n");
    printf("\t*          select number          *\n");
    printf("\t*          3, onhook_A          *\n");
    printf("\t*          6, s1_X          *\n");
    printf("\t*          7, s2_X          *\n");
    printf("\t*****\n\n");
    request(&event);
    if ( event == onhook_A )
    {
        printf("\t terminal(start :silent)\n");
        goto nerem1;
    }
    else
        if ( event == s1_X )
        {
            X = signal(X);
            printf("\t r1-s1=%d\n",X);
        }
        else
            if ( event == s2_X )
            {
                X = signal(X);

```



```

        printf("\t r2-s2=%d\n",X);
    }
    else
        goto nerem174;
    goto nerem174;
} /* end of pots */

```

```

request(event)
int *event ;
{
    printf("\t event input > ");
    scanf ("%d",event);
}

```

```

int hantei()
{
    int i ;
    for ( i=0 ; i<MAXGUEST ; i++){
        if ( X == guest[i] )
            break ;
    }
    if ( i >= MAXGUEST )
        X = wrongno ;
    return(X);
}

```

```

int signal(w)
int w ;
{
    int AA ;
    printf("\t signal > ");
    scanf ("%d",&AA);
    if ( w == nul )
        w = AA ;
    else
        if ( !( w == nul ) )

```

```
    ;  
    return(w);  
}
```

## E 実行例

(電話の発信)

```
*****
***** start *****
*****
```

```
myself dial > 73
```

```
##### idle #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      1, offhook                 *
*      6, s1                      *
*      7, s2                      *
*****
```

```
event input > 1
```

```
terminal(start:dialtone)
```

```
time_set(dial_tone(A):20)
```

```
##### dial_tone #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      2, digit                   *
*      3, onhook                  *
*      6, s1                      *
*      7, s2                      *
*      9, timeover_dial_tone     *
*****
```

```
event input > 2
```

```
*****
*                                     *
*      ----- select dial number -----      *
*                                     *
*****
```

```
* { 11 , 22 , 33 , 44 , 55 , 66 , 77 , 88 , 99 } *
*
*****
```

```
dial > 11
terminal(start:silent)
s2:B = 11
#### wait_1 ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      4, r2_s2                    *
*      8, r1_s2                    *
*****
```

```
event input > 8
signal > 11
time_reset(dial_tone(A))
terminal(start:ringback)
terminal(hunt_B)
#### r_path(A,B),ringback(A,B) ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      3, onhookt                  *
*      6, s1                       *
*      7, s2                       *
*****
```

```
event input > 6
signal > 11
r2_s1:B = 11
terminal(connect_B)
terminal(start:silent)
#### path(A,B) ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      3, onhook                  *
*****
```

```
*      6, s1      *
*      7, s2      *
*     12, sig_onhook      *
```

```
*****
```

```
event input > 3
sig_onhook:B = 11
terminal(release_B)
terminal(start:silent)
##### idle #####
```

```
*****
```

```
*      ----- menu -----      *
*      select number      *
*      1, offhook      *
*      6, s1      *
*      7, s2      *
```

```
*****
```

(電話の着信)

```
*****
***** start *****
*****
```

```
myself dial > 73
```

```
#### idle ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      1, offhook                  *
*      6, s1                        *
*      7, s2                        *
*****
```

```
event input > 7
```

```
signal > 65
```

```
r1_s2:X = 65
```

```
terminal(start:ringing)
```

```
#### ringing(A,B) ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      1, offhook                  *
*      6, s1                        *
*      7, s2                        *
*      12, sig_onhook              *
*****
```

```
event input > 1
```

```
s1:B = 65
```

```
#### wait_2 ####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number              *
*      10, r2_s1                  *
*****
```

```
*      11, r1_s1      *
*****
```

```
event input > 10
signal > 65
terminal(start:silent)
terminal(connect_B)
##### path(A,B) #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number      *
*      3, onhook      *
*      6, s1      *
*      7, s2      *
*      12, sig_onhook      *
*****
```

```
event input > 3
sig_onhook:B = 65
terminal(release_B)
terminal(start:silent)
##### idle #####
```

```
*****
*      ----- menu -----      *
*      select number      *
*      1, offhook      *
*      -6, s1      *
*      7, s2      *
*****
```